

# 第27回 運営推進会議報告書

日時：令和4年2月25日（金）10：00～11：30

書面にての報告

輝ららのさんぽ道

グループホーム・看護小規模多機能ホーム

### 1. 管理者挨拶

コロナの影響でなかなか運営推進会議の開催が出来ずにいます。  
当事業所の職員も濃厚接触者になり、また、ご家族が濃厚接触者になり自宅待機をせざるを得ない状況にあり、コロナを身近に感じています。幸い職員の陽性者は出ていないため、業務自体には影響は少なくファミリーさんに不自由をお掛けすることなく済んでいます。まだまだ予断は許せない状況ではありますが、誰が感染してもおかしくない状況です。発生時は、感染拡大にならないよう予防に努めていきたいと思っています。

### 2. ご意見を頂いた運営委員

益田市高齢者福祉課	1名
地域住民代表	1名
利用者ご家族様代表	2名

### 3. 利用者様状況の報告

・利用者状況

グループホーム

令和4年2月20日現在

性別	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性					1名		1名
女性		2名	2名	3名	0名	1名	8名
計		2名	2名	3名	1名	1名	9名

平均要介護度：2.66

平均年齢：88.64歳

看護小規模多機能ホーム

令和4年2月20日現在

性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1名	1名	2名	3名	2名	9名
女性	3名	4名	2名	2名	0名	11名
計	4名	5名	4名	5名	2名	20名

平均要介護度：(男性：3.4、女性：2.4) 2.9

平均年齢：85.14歳(男性：82.92歳、女性：87.59歳)

1月～2月利用状況・累計利用回数(月)

	登録者数	通所	訪問	泊り
1月	22	332	408	77
2月	20	299	334	63

(グループホーム) 1月~2月まで

事故報告 (6件)

- ・落葉 2件
- ・転倒 3件
- ・その他(他の方の歯ブラシを使用された) 1件

転倒等により怪我等はなかった。

ヒヤリハット (2件)

- ・センサーマットのスイッチが切れていた 1件
- ・インスリン注射の針が置きっぱなしになっていた 1件

(看護小規模多機能ホーム) 1月~2月まで

事故報告 (20件)

- ・訪問忘れ 1件
- ・転倒・転落 4件: ずり落ちが多く、怪我などは無かった。
- ・薬に関するもの 3件: 貼布薬、塗布薬の入れ間違い(カバンの中へ)、時間薬忘れ
- ・忘れ物 3件
- ・義歯の入れ忘れ 2件(対象者同一)
- ・食事異物混入 1件: フィルムの混入があったが、配膳してしまっていた。

**回答) 冷めたおかずをレンジで温めた際のサランラップが混入されてしまっていた。**

- ・酸素吸入に関するもの 3件: 電源入れ忘れ、ルートの閉塞、予備ボンベの降ろし忘れ
- ・物損 3件: プラスチックスプーンの破損(消耗品)、送迎時の利用者宅での柵に車をぶつけてしまった。(利用者宅の柵の破損や塗料の剥がれもなし。)

○訪問業務の増加と利用者の身体状況に応じ、事故報告が多くなっている。ヒヤリハットの時点で報告を挙げていけるようにしたい。引き続き職員間で情報共有し対策を考えることで、同じことは繰り返さないよう意識する。

## 報告事項

<グループホーム>

★引き続き看多機との合同行事で作業療法士による「輝ららの元気はつらつ体操教室」を1ヶ月に1回(2時間弱)開催して身体と脳の体操を継続して頂いています。

★鍋パーティーを開催

段々と寒くなって温かい物が恋しい季節となりました。お野菜やお肉をたっぷり入れて大きな鍋でお代わり自由!! お味噌、醤油、とんこつ風味の3種類のお出汁で頂きました。皆様3杯4杯をお代わりされました。「やっぱり冬は鍋よねー」と会話になりました。

★リモート旅行の開催

「秋の京都旅行に行こう」をテーマに計画しました。

さんぽ道を出発して途中から新幹線に乗り替えて京都駅に到着。ガイドさんの説明で色んな観光名所を回りました。おひろご飯は京懐石を真似て職員が作りました。おやつには和傘の

下、着物を着た職員がお抹茶を立てて「生八ツ橋」を頂きました。

「今度は海外がいいわ」と話しをされていました。次回は「冬の旅行」をお楽しみに。

※写真参照

#### ★実施指導

12/14に益田市の実地指導がありました。法律に基づいたサービスを提供しているかの調査です。GHの実地指導は2回目ですが、とても緊張しました。指導の下、是正及び修正を行い、更なる質の高いサービスを目指して頑張っていきます。

#### <看護小規模多機能ホームについて>

★看護小規模多機能ホームは引き続き各利用者に応じた柔軟性のあるサービス提供していくと共に今後も地域から頼られる事業所となっていけるようにします。独居のファミリー様には訪問介護を行い対応し、利用中に体調を崩された時には、そのまま宿泊利用して頂いたり、出来るだけ安心して過ごして頂ける様に対応しています。

★ファミリーさんの利用登録が増える中、病状や体調管理が必要な方も多くなり平均介護度も少しずつ高くなってきています。より細かなサービス調整をして、ニーズに対して質の良いサービスが提供できる様にしていく事が課題となっています。

★上記の取組みをして行く中で少しずつ地域やご家族に輝ららのさんぽ道看護小規模多機能ホームを知ってもらったり、暖かい言葉を頂いたり、職員一同のやりがいや励みになっています。今後も少しでも地域の力になれるよう努力していきます。

#### ご家族様からのご意見・ご感想

・コロナ禍、皆様におかれましては不自由な生活を強いられながらも、マスクの着用、手洗いの励行、三密を避け、粛々とコロナ対策を続けておられることと存じます。輝ららの皆様にはイレギュラーな出来事にも真摯に対応してくださり、皆様の柔軟な対応にいつも感謝しています。私も初めての介護で手探り状態ですが、さんぽ道の皆様と一緒に考えてやっていきたいと思えます。

・長引くコロナ禍の中たくさんのイベントを考えて実施してくださってありがとうございます。家では食事を楽しみ余裕が私には欠けていて、母の不満も大きかったと思えます。鍋パーティー、皆さんの食が進み盛り上がったでしょうね。母の誕生日の際も、心を尽くして頂き、母の満足そうな笑顔！送って頂いた写真を伯母に見せに行きました。リモート旅行は私も参加したいぐらい(笑)旅行好きな母だったので(海外にも行ってました)きっと楽しい刺激がありますよね。本当にありがとうございます。

・3回目のコロナワクチンを接種されGHで1名の利用者の方が副反応と思われる帯状疱疹が出ました。今は改善されています。

・時間を持て余しているとのことご家族からの意見にパズルを取り入れた素早さと、その様子を写真とともに報告される心遣いが素晴らしいと思えます。ご本人だけでなくご家族も喜ばれていることと思えます。

※グループホームの報告事項が26回の分が掲載されていました。ご家族様は違う方をお願いしたので気付かれませんでした。今後気を付けます。

次回の予定 4月22日(金)10:00~(案)